

ディスコグラフィー掲載

ディスコグラフィー【2023No.192】(HP 掲載)

分類：CD

作曲家：ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル

曲名：『アン女王の誕生日のためのオード』他

演奏：レア・デザンドレ、トーマス・ダンフォード、イエスティン・デイヴィス

発売：ERATO

No. : EAN: 5054197196775

概要：

[レア・デザンドレとトーマス・ダンフォードのデュオリサイタル](#)で求めてきた CD
です。



発売元サイトの解説と収録曲は次のとおりです。

トーマス・ダンフォード、レア・デザンドレ、イエスティン・デイヴィス

Eternal Heaven / エターナル・ヘヴン～ヘンデル：オラトリオからのアリア集

【輸入盤】

2022.11.18 発売 / 5419.719677

偉大なヘンデルのオラトリオからのプログラム。二人の声の出会いは、音楽性、親しみやすさ、人間の温かさ、一緒にいることの喜びを再発見。

【収録曲】

ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル

- 1) 『アン女王の誕生日のためのオード』HWV.74 より「神々しい光の永遠の源よ」
- 2) オラトリオ『テオドーラ』HWV.68 より「深い闇よ、私をすっかり覆い隠して」
- 3) オラトリオ『ヘラクレスの選択』HWV.69 より「甘い囁りを聞いて良いのだろうか」
- 4) オラトリオ『ヘラクレス』HWV.60 より「自由の喜び」
- 5) オラトリオ『テオドーラ』HWV.68 より「バラ色の足取りで暁が」
- 6) オラトリオ『セメレ』HWV.58 より「もう絶望も私を傷つけはしない」
- 7) オラトリオ『ソロモン』HWV.67 より「飛べる者は空中を飛ぶがよい」
- 8) オラトリオ『スザンナ』HWV.66 より「我が貞淑なるスザンナの讚美に捧ぐ」
- 9) オラトリオ『サウル』HWV.53 より「おお主よ、あなたの慈しみは限りなく」
- 10) オラトリオ『ヨゼフとその兄弟』HWV.59 より「予言の破裂は私の胸を膨らませる」
- 11) オラトリオ『テオドーラ』HWV.68 より「我々の心をそこに向かわせよ」
- 12) 組曲第4番 ニ長調 HWV.437 より サラバンド
- 13) オラトリオ『セメレ』HWV.58 より「さあ、不滅の合唱隊を整えよ！」
- 14) オラトリオ『セメレ』HWV.58 より「アイリス、立ち去りましょう」
- 15) オラトリオ『時と真理の勝利』HWV.71 より「守護天使達よ、ああ、私をお守り下さい」
- 16) 『オケイジョナル・オラトリオ』HWV.62 より「逃れよ、威嚇的な復讐から逃れよ」
- 17) オラトリオ『セメレ』HWV.58 より「あなたは私を解き放った」
- 18) オラトリオ『エステル』HWV.50b より「死と別れる私の魂を呼ぶのは誰？」
- 19) オラトリオ『セメレ』HWV.58 より「私はそれ以下のものを取ることはない」
- 20) オラトリオ『セメレ』HWV.58 より「だが、聞け、天の球は回り続ける」
- 21) オラトリオ『テオドーラ』HWV.68 より「汝、価値ある栄光の息子よ」
- 22) 即興演奏『That's so You』

【演奏】

レア・デザンドレ (メゾ・ソプラノ)

イエスティン・デイヴィス (カウンターテナー)

ジュピテール (ピリオド楽器アンサンブル)

トーマス・ダンフォード (指揮&リュート)

【録音】

2021年10月1-6日、フランス、ルーアン、コルネイユ礼拝堂

プログラムは、ヘンデルの英語のアリアから作劇法を創作するというものです。男女が恋の苦悩を経験しながら、人間のさまざまな感情が揺さぶられる様子をリスナーと共有します。これは有史以来のオペラの原理です。たとえ、ある作品の非文脈

的であっても驚くべき効果を生み、選ばれた作品の美しさと質の高さについて異論はないでしょう。

スカラ座やメトなどの主要歌劇場に常連客演するほどのカウンターテナーのイスティン・デイヴィスの丸くて暖かく力強い声、天性声のバロック・メゾ・ソプラノのレア・デザンドレとの、柔軟性と俊敏性を持つ声はその文脈の深い読み取り、ヒステリックな狂気、天使のようなクリアさ、そして悲しみを、見事に表現していきます。最初の「神々しい光の永遠の源よ」は、カウンターテナーとトランペットの掛け合いによる曲ですが、トランペットのパートをレア・デザンドレが歌詞付きで歌うことによって、美しいフレージングがさらに際立っています。

トーマス・ダンフォード率いるバロック・アンサンブル「ジュピテール」は、この録音では10人程度のヘンデルのオラトリオを演奏するには小さいものですが、楽器編成の異なる部分を明確にし、しなやかで風通しのよい演奏を展開していきます。アルバムの最後にはダンフォードらによる小さなジャムセッション的な即興演奏が加えられており、喜びとくつろぎと和やかさを特徴したこのアルバムの仕上げとして収録されております。

EAN: 5054197196775

詳しい解説は上記の引用のとおりですが、**Eternal Heaven / エターナル・ヘヴン**というテーマでヘンデルのオラトリオからのアリア集です。

トーマス・ダンフォード率いるバロック・アンサンブル「ジュピテール」の演奏とメゾ・ソプラノのレア・デザンドレとカウンターテナーのイスティン・デイヴィスの歌唱のアルバムです。CDの写真でみると3名の奏者もジュピテールも若いメンバーです。

カウンターテナーのデイヴィスは演奏会で聴いてはいませんが、デザンドレは、このヘンデルのオペラのアリアでも、演奏会のフランスの歌曲の印象と同様、透明度の高い声でしっかりと歌い上げています。デイヴィスの声もカウンターテナーながら優しい声で、デイヴィスとデザンドレの掛け合いは、アルトとソプラノのような感じですが。

バックのバロック・アンサンブルのジュピテールは、少編成の古楽器のアンサンブルで、弦楽器や管楽器に加えダンフォードのリュートの演奏が控えめに流れています。

ヘンデルのオラトリオのアリアということで、かなりダイナミックな歌唱を予想していましたが、演奏会の印象と同様、抑制的でありながら情感を込めた演奏です。12番目の組曲第4番のサラバンドは、リュート、チェンバロ、弦楽器の構成の器楽曲です。22番目の曲は即興演奏です。

以上

